【ラベル表記例】保存用DCP、DSMのデジタル記録票における推奨項目と表記例

ラベル使用例（保存用DSMの場合）

<table>
<tr><td rowspan="2">会社名
日本映画テレビ技術協会／MPTE企画</td><td>フレームレート
24.00fps</td><td>ファイルサイズ
1.2TB</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ファイルシステム
LTO-6/LTFS</td><td rowspan="2">ファイル形式
DPX（10bit Log）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">タイトル
「デジタル記録票への挑戦」</td></tr>
<tr><td>カラースペース/色温度/ガンマ
Rec.709／D65／2.2</td><td>暗号化
ー</td></tr>
<tr><td>作品時間
2時間0分3秒</td><td>解像度
1998×1080（2K）</td><td>上映画郭
1.85:1（ビスタ）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">タイプ・バージョン
デジタルソースマスター
（R1～R8）全8巻</td><td>音声フォーマット
5.1ch</td><td>音声ファイル形式
wav（48kHz16bit）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">ファイル名
kirokuhyo_R1.######.dpx [00001-02000]
kirokuhyo_R1.wav
kirokuhyo_R2.######.dpx [00001-02000]
kirokuhyo_R2.wav
kirokuhyo_R3.######.dpx [00001-02000]
kirokuhyo_R3.wav</td></tr>
<tr><td>公開日
2016/2/12</td></tr>
<tr><td>作業日
2015/12/21</td><td colspan="2">備考欄
巻別</td></tr>
</table>

株式会社〇〇〇〇〇〇
Tel 00-0000-0000

ラベル使用例(保存用DCPの場合）

<table>
<tr><td rowspan="2">会社名
日本映画テレビ技術協会／MPTE企画</td><td>フレームレート
24.00fps</td><td>ファイルサイズ
100GB</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ファイルシステム
LTO-6/LTFS</td><td rowspan="2">ファイル形式
JPEG2K/InterOP</td></tr>
<tr><td rowspan="2">タイトル
「デジタル記録票への挑戦」</td></tr>
<tr><td>カラースペース/色温度/ガンマ
DCI X'Y'Z'／D65／2.4</td><td>暗号化
暗号化あり</td></tr>
<tr><td>作品時間
2時間0分3秒</td><td>解像度
1998×1080（2K）</td><td>上映画郭
1.85:1（ビスタ）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">タイプ・バージョン
DCP/DCP用音声データ</td><td>音声フォーマット
5.1ch</td><td>音声ファイル形式
wav（48kHz16bit）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">ファイル名
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇_OV
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇.wav</td></tr>
<tr><td>公開日
2016/2/12</td></tr>
<tr><td>作業日
2015/12/21</td><td colspan="2">備考欄</td></tr>
</table>

株式会社〇〇〇〇〇〇
Tel 00-0000-0000

＊上記の使用例はLTOのケースラベルのレイアウトを想定しておりますが、
推奨項目と表記例が網羅されていればレイアウトは自由とします。

＊上記の使用例は保存用メディアを対象としております。
劇場流通用DCPの表示ラベルを規定するものではありません。

一般社団法人日本映画テレビ技術協会